

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等 総合推進事業費		新規・ 継続の別		一部新規	
	予算額	346,497千円	国庫	起債	その他	一般財源
			109,003	-	-	237,494
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 いじめ、不登校、問題行動などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など総合的なサポート体制の充実を図る。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事項		内容		事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					
	いじめ未然防止・早期 解消支援チームの派遣	専門家等によるチームが学校の対応状況の点 検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施			1,000	教
	○早期発見・相談体制					
	スクールカウンセラ ーの配置・派遣	臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員 へのカウンセリング			242,323	教
	心の居場所サポータ ーの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場 所サポーターを配置			19,573	教
	24時間電話相談等の 実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンタ ー教育相談、家庭教育相談等の実施			28,416	教
	SNSを活用した相談 体制の構築	相談体制の構築に向けた調査研究を実施			8,000	教
	京都府私学修学支援 相談センターへの支援	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学 校が共同設置する相談機関へ助成			4,500	文
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視			12,009	文教
	「もう一つの教室」 モデル構築事業 ^{新規}	小学校において、別室登校している児童の状 況に応じ、個別最適化した支援を実施			850	教
	○早期解決に向けた対応					
	いじめ早期対応緊急 指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に 緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体 制を強化			-	教
	○重大事案への対応					
	学校問題対策チーム の設置 ^{新規}	いじめや虐待等の重大事案に対して、法律や 心理学等の専門家を中心としたチームを事務 局に設置			1,000	教
	いじめ危機管理チ ームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機 能の回復や支援を行うためのチームを派遣			1,000	教
	○組織の設置					
	いじめ対応のための 附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の 実施及び重大事態の調査を実施する附属機関 等を設置			1,576	文教
○不登校対策の充実						
不登校児童生徒支援 拠点整備事業	市町村の教育支援センターにスクールカウ ンセラー等の専門家を配置し、不登校児童生徒 支援の拠点として機能を拡充			15,000	教	
不登校児童生徒に対す る支援体制整備事業 ^{新規}	教育支援センターを中心とした教育委員会、 関係機関等との連携による不登校児童生徒の 支援体制を整備			5,400	教	
フリースクール連携 推進事業	府認定フリースクールが実施する、学校と連 携した教育活動へ助成			3,000	教	
ふれあい宿泊学習の実施				2,850	教	
計				346,497		
担当課名	文教課 学校教育課 高校教育課 社会教育課	小・中・高校担当 指導第2担当 指導第1担当 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5889		